

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考								
				目標①		目標②		得られた効果	A B C D 評価					目標①			目標②							
				指標	実績数値	指標	実績数値		総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標①	目標②	目標①	目標②				
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者を中心に経営指導員等の商工会職員が事業所を訪問し、金融・税務・労務等経営全般について様々な相談への指導をすることにより、経営の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、新規開業・創業予定者に対する相談窓口を設置し、経営改善に資する指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 巡回窓口指導実企業数265社 巡回窓口指導延件数679件 課題解決提案件数18件 経営革新承認件数0件 	小規模事業者・新規創業予定者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 106.1%)		指標	課題解決提案件数 (達成度 60.0%)		地区内の小規模事業者に巡回及び窓口で相談に乗ることに伴い、専門的な指導の実施や各種支援の提案を行い、経営の安定に努めることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	今後も小規模事業者の問題解決に努め、提案、支援していく。				
				目標数値	640	実績数値	679	目標数値	30							実績数値	18	必要性	A		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										B	A		現行どおり	現行どおり		
記帳継続指導事業	商工会職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導日数：365日 指導延回数：584回 対象事業者数：47事業所	個人事業主（小規模事業者）	指標	記帳指導事業所数 (達成度 94.0%)		指標	(達成度 %)		記帳指導を行うことにより、適正な帳簿記入、税務支援をすることができた。また定期的に対面することにより迅速に税制改正等を周知することができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	税制改正等、小規模事業者の税務知識の向上を図るため、今後も実施していく。				
				目標数値	50	実績数値	47	目標数値								実績数値		必要性	B		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										B	A		現行どおり			
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な経営知識の習得や、時事的な問題についての啓発を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> 個別講習会 6回21名 税務相談所 1回2名 労務相談所 1回2名 創業相談所 1回2名 集団講習会 4回 4商工会合同開催2回2名 	小規模事業者	指標	講習会出席者数 (達成度 46.6%)		指標	(達成度 %)		個別講習会では、各専門家に直接相談することにより具体的な指導を受けることができた。また、集団講習会では最新の経済動向を学び、実務に役立つスキル向上に繋がった。	総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者の質の向上を図るため、今後も実施していく。				
				目標数値	58	実績数値	27	目標数値								実績数値		必要性	A		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										C	A		現行どおり			
若手後継者等育成事業	商工業者の若手経営者・後継者を対象に、経営に必要な知識の習得や資質向上を図るための講習会を開催し、地域の活性化を担うリーダー的人材の育成を目的とする。	セミナーの開催2回20名 女性部全国大会への参加1名 新商品開発支援事業数15件	若手経営者・後継者等（小規模事業者）	指標	講習会出席者数 (達成度 83.3%)		指標	(達成度 %)		時代に合ったテーマを取り上げたセミナーを開催することにより、経営力アップ及び経営基盤の強化に繋がった。また、地域資源の「核」を活用した商品開発を事業者に促すことで、地域との繋がりを強くし、地域貢献にも繋がった。	総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き、若手後継者等の資質向上を図るとともに、地域資源である「核」を活用し、地域活性化に努めていく。				
				目標数値	24	実績数値	20	目標数値								実績数値		必要性	B		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										B	B		現行どおり			
地域振興祭事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域産業のPRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	第31回へいわさくらまつり 第27回サマーフェスタへいわ 第20回へいわまつり	地域住民・小規模事業者	指標	事業数 (達成度 100.0%)		指標	(達成度 %)		季節ごとにイベントを開催することにより、町の活性化に繋がった。またイベントに会員事業所が出店することで、地元のお店の認知度を上げることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	今後も地域活性化を図るため、開催していく。				
				目標数値	3	実績数値	3	目標数値								実績数値		必要性	A		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										A	A		現行どおり			
福利厚生事業（各種共済事業）	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度を普及し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	小規模企業共済83名 経営セーフティ共済7名 特定退職金共済11名 中小企業退職金共済20名 さくら共済126名 中小企業共済186名 総合共済35名 ビジネス総合保険他10名	小規模事業者	指標	共済加入者数 (達成度 90.2%)		指標	(達成度 %)		各種共済を周知し、普及活動を行うことにより、事業者の経営安定、福利厚生の向上に繋げることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者のニーズに合った共済を今後も推進していく。				
				目標数値	530	実績数値	478	目標数値								実績数値		必要性	B		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										B	B		現行どおり			
健康普及事業	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、従業員の健康診断を実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	7月（延べ3日間） 受診企業数24事業所 受診者数175名 1月（延べ1日間） 受診企業数19事業所 受診者数73名	小規模事業者	指標	受診者数 (達成度 82.7%)		指標	(達成度 %)		商工会で巡回健診を実施することにより、受診者の利便性と受診率の向上に繋がった。従業員の健康管理の強化、企業の生産性向上に寄与した。	総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事業所の従業員の健康管理のため、今後も実施していく。				
				目標数値	300	実績数値	248	目標数値								実績数値		必要性	B		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										B	B		現行どおり			
部会・委員会事業（労務改善研究部会）	労務改善研究部会の活動を通じて、従業員の労務管理や安全衛生活動等を推進し、企業の発展に資することを目的とする。	セミナー参加者数9名	労務改善研究部会員（小規模事業者）	指標	事業参加者数 (達成度 45.0%)		指標	(達成度 %)		各機関の職員に講師を依頼することにより、具体的な事例や最新の労働政策を学ぶことができ、企業の持続的な成長に寄与した。	総合評価	B	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	雇用に関する助成金、最新の情報提供のため、今後も引き続き開催していく。				
				目標数値	20	実績数値	9	目標数値								実績数値		必要性	A		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										C	A		現行どおり			
部会・委員会事業（商工業部会）	商業・工業の部会活動を行うことにより、参加企業の情報取得による経営知識の向上、発展に資することを目的とする。	視察研修会参加者数31名	商工業部会員（小規模事業者）	指標	参加者数 (達成度 77.5%)		指標	(達成度 %)		視察研修会を開催することで、会員相互の親睦を深め、情報交換を図ることができた。また、商工会事業をPRする機会にもなった。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	異業種交流の場として今後も引き続き開催していく。				
				目標数値	40	実績数値	31	目標数値								実績数値		必要性	A		現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値										B	A		現行どおり			

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 平和町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考			
				目標①			目標②			得られた効果	総合評価	実施評価	A B C D 評価				今後の展開・改善点等		
				指標	目標値	実績値	指標	目標値	実績値				自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①
部会・委員会事業 (食品衛生部会)	食品衛生部会の活動を通じて、食品衛生知識の普及と自主管理体制の整備の強化を図ることを目的とする。	検便2回 参加者数217名 製品検査1回 参加者数2名 ふきとり検査4回 参加者数24名	食品衛生部会 (小規模事業者)	指標 事業参加者数 (達成度 75.9%)	指標 (達成度 %)	得られた効果 商工会が食品衛生の各種検査等を取りまとめることにより、事業所の事務負担の軽減に繋がった。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 B B	満足度 B B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	事業者の衛生管理のため、今後も実施していく。				
部会・委員会事業 (交通安全部会)	交通安全部会の活動を通じて、交通安全意識の高揚を図り、各企業に交通事故防止の啓発を積極的に推進し、企業の発展に資することを目的とする。	各季節のシートベルト関係 4回 参加者数84名 講習会 1回 参加者数8名 ・街頭監視活動	交通安全部会 (小規模事業者)	指標 事業参加者数 (達成度 115.0%)	指標 (達成度 %)	事業所が交通安全の啓発に取り組むことにより、社会全体の安全向上に貢献することができた。また、講習会を開催することにより交通事故の防止と従業員の安全意識の定着に繋がった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A A	満足度 A A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	今後も交通安全意識を高めるために実施していく。				
税務関係団体指導 事業 (青色申告部会・法人部会)	青色申告部会・法人部会の活動を通じて、会員の税務知識の向上を図り、商工業の活性化に資することを目的とする。	確定申告取りまとめ 書面4件 e-tax216件	青色申告部会 ・法人部会員 (小規模事業者)	指標 確定申告取りまとめ件数 (達成度 122.2%)	指標 (達成度 %)	確定申告の取りまとめを行い、e-taxによる代理送付を推進することにより、事務作業の効率化を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 B B	満足度 B B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	今後も正しい申告を推進していく。				
調査・広報事業	商工会の広報誌である「商工会だより」を発行し、関連施策をPRし、制度の周知をするための広報活動を行う。	商工会だより 年1回発行 発行部数331部 関連施策パンフレットの配布 毎月1回程度配布	小規模事業者	指標 周知数 (達成度 94.6%)	指標 (達成度 %)	商工会だよりを発行することにより、小規模事業者の施策普及及び商工会活動の周知に繋がった。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 B B	満足度 B B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	商工会のPRと情報発信のため、今後も引き続き実施していく。				
労働保険事業	事業者等の委託を受けて、事業者に代わって労働保険の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務処理を行うことにより、中小企業主の事務負担の軽減を促進し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所数 72企業 年度更新手続き完了 全期分保険料納付済 随時・労災手続き指導 雇用保険取得喪失手続 離職票作成	労働保険委託 事業所 (小規模事業者)	指標 委託事業者数 (達成度 102.9%)	指標 (達成度 %)	事業者からの委託を受け、労働保険の事務手続きを代わりに行うことにより、事業者の事務負担の軽減、適正な徴収に繋がることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 B A	満足度 B A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	適正な労働保険事務推進のため、今後も実施していく。				
異業種交流事業	新年に賀詞交歓会を開催し、企業交流の場を提供し、各企業の経営基盤の強化、地域の商工業の発展に寄与することを目的とする。	1月9日開催 参加者数69名	小規模事業者	指標 事業参加者数 (達成度 86.3%)	指標 (達成度 %)	異業種交流の場として、情報交換の促進及び親睦を図ることができた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 B B	満足度 B B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	異業種交流の場として今後も引き続き開催していく。				
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部 役員会等5回 25名 「絆」感謝運動協力 5名 まつり協力3回 19名 ・女性部 役員会等2回 26名 イベント3回 25名 まつり協力3回 27名	青年部員・ 女性部員 (小規模事業者)	指標 青年部事業参加者数 (達成度 49.0%)	指標 女性部事業参加者数 (達成度 195.0%)	事業を通じて、部員間の親睦を図り情報交換の機会を得ることができた。また各種まつりに参加し、地域貢献に寄与した。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 B B	満足度 B B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 現行どおり	部員間の交流や、地域貢献のため、今後も実施していく。				
地域振興事業 (地域懇談会事業)	地区別の懇談会（支部懇談会）を開催し、地域の実態把握及び地域活性化に向けた各種事業の取り組み、地域振興とともに地域商工会の発展に寄与することを目的とする。	4月15日 参加者数38名	小規模事業者	指標 参加者数 (達成度 50.7%)	指標 (達成度 %)	商工会職員が直接事業者へ事業の内容や計画を説明し、補助金等の情報提供をするにより、事業者のニーズや課題を迅速に把握することができた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 B B	満足度 B B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	会員の要望を直接把握するため、今後も開催していく。				
地域振興事業 (地域対策活動事業)	中学生の職場体験学習事業において、商工会が地元企業を紹介し、受入企業の取りまとめを行う。中学校と密接な連携を保ち、地域の活性化に資することを目的とする。	8月20日～8月22日 3日間実施 中学生参加者数65名 受入事業所数23事業所	小規模事業者	指標 参加企業数 (達成度 51.1%)	指標 (達成度 %)	商工会が中学校からの要望を受け、受け入れ企業を取りまとめ、紹介することにより、地元企業のPRや地域貢献に繋がった。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 B B	満足度 B B	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	地域貢献のため、今後も実施していく。				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。